

NY マーケットレポート (2015 年 10 月 28 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、午後に FOMC の結果発表を控えており、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMC では、利上げが見送られたが、「米経済は緩やかなペースで拡大している」との米経済の見通しが維持されたことや、「12 月会合で利上げの是非を検討する」と、年内の利上げの可能性が残されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して大きく上昇する動きとなった。ただ、雇用回復のペースについては「減速した」と判断が引き下げられた。一方、ユーロは、米国とユーロ圏の金融政策の違いが改めて意識され、対ドルで大きく下落し、8 月 7 日以来の安値を付ける動きとなった。また、対円では 4 月 30 日以来の安値を付けた。

2015/10/28 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.44	120.55	120.25
EUR/JPY	133.07	133.19	132.70
GBP/JPY	184.30	184.55	184.08
AUD/JPY	85.82	86.74	85.63
EUR/USD	1.1050	1.1060	1.1025

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.47	120.30
EUR/JPY	133.29	132.78
GBP/JPY	184.33	183.91
AUD/JPY	85.91	85.69
EUR/USD	1.1077	1.1035

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18903.02	+125.98
ハンセン指数	22956.57	-186.16
上海総合	3375.20	-59.14
韓国総合指数	2042.51	-2.14
豪ASX200	5335.22	-10.93
インドSENSEX指数	27039.76	-213.68
シンガポールST指数	3040.51	-12.02

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6437.80	+72.53
仏CAC40	4890.58	+43.51
独DAX	10831.96	+139.77
ST欧州600	375.83	+3.95
西IBX35指数	10421.90	+99.50
伊FTSE MIB指数	22686.24	+316.32
南ア 全株指数	53755.73	-14.56

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.98	121.26	120.04
EUR/JPY	132.16	133.55	131.97
GBP/JPY	184.70	185.05	183.95
AUD/JPY	86.00	86.26	85.62
NZD/JPY	81.04	81.24	80.25
EUR/USD	1.0925	1.1096	1.0897
AUD/USD	0.7109	0.7160	0.7080

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17779.52	+198.09
S&P500	2090.35	+24.46
NASDAQ	5095.69	+65.55
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13863.16	+163.56
ボルサ指数	44741.68	+43.67
ボベスパ指数	46740.85	-302.10

10/29 経済指標スケジュール
08:50 【日】9月鉱工業生産
09:00 【豪】9月HIA新築住宅販売
09:30 【豪】3Q輸出物価指数
11:30 【シンガポール】3Q失業率
16:00 【英】10月ネーションワイド住宅価格
17:30 【スウェーデン】9月小売売上高
17:55 【独】10月失業率・10月失業者数
18:30 【英】9月消費者信用残高
18:30 【英】9月住宅ローン承認件数
18:30 【英】9月住宅証券融資高
18:30 【南ア】9月生産者物価指数
19:00 【欧】10月消費者信頼感
19:00 【欧】10月業況判断指数
19:00 【欧】10月経済信頼感・10月鉱工業信頼感
20:00 【英】10月CBI流通取引調査
21:30 【カナダ】9月原料価格指数・9月鉱工業製品価格
21:30 【米】3Q GDP
21:30 【米】3Q個人消費
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
22:00 【独】10月消費者物価指数
23:00 【米】9月中古住宅販売成約
04:00 【メキシコ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1176.10	+10.30
NY 原油	45.94	+2.74
CMEコーン	376.00	-4.00
CBOT 大豆	882.75	-8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.70%	0.62%
3年債	1.00%	0.90%
5年債	1.46%	1.36%
7年債	1.83%	1.74%
10年債	2.09%	2.03%
30年債	2.88%	2.86%

10/29 主要会議・講演・その他予定

- ・米7年債入札
- ・アトランタ連銀総裁 挨拶

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.42 ユーロ/円 133.27 ユーロ/ドル 1.1069

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6393.39	+28.12	ダウ 先物ミニ	17539	+26
仏 CAC40	4872.21	+25.14	S&P 500 ミニ	2064.50	+4.00
独 DAX	10771.57	+79.38	NASDAQ 100 ミニ	4645.00	+12.75

(出所: SBILM)

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17622.48	+41.05
ナスダック	5027.54	-2.61

(出所: SBILM)

23:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・338 万バレル増加

ガソリン在庫・・・114 万バレル減少

留出油在庫・・・295 万バレル減少



(出所：ブルームバーグ)

《ポイント》

EIAの在庫統計では、原油在庫は市場予想とほぼ一致したが、ガソリン在庫は予想80万バレル減、留出油は予想170万バレル減となり、大幅な取り崩しが見られた。EIAの発表は、特に買い材料視されなかったが、投機筋の買いやポジション調整の買いが入ったことで、相場は急伸した模様。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、前日に好決算を発表した米コンピュータ関連企業の株価が急伸したことが好感され、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、FOMCの結果発表を控えて、積極的な売買を手控える動きも見られており、やや上値は限定的となっている。

《欧州のポイント》

①スウェーデン中銀は政策金利のレポ金利はマイナス0.35%で据え置き、QEプログラムでの購入規模を650億クローナ（約9190億円）増やしたと発表した。QEプログラム拡大は2月以降4回目。ECBの量的緩和拡大が見込まれる中で先手を打った格好となった。

②イタリア政府が実施した6ヵ月物国債入札は、ECBの追加緩和期待を背景に、平均利回りが初めてマイナスとなった。入札では60億ユーロ（66億ドル）を調達。利回りは-0.055%と、1ヵ月前の入札の0.023%を下回った。

③ノルウェーの政府系投資ファンド（SWF）は、第3・四半期の運用成績が2四半期連続でマイナスになったと発表した。第3・四半期は2730億クローネ（322億2000万ドル）の損失で、損失額は第2・四半期の730億クローネから拡大した。投資リターンは4.9%のマイナス、第2・四半期は0.9%のマイナスだった。株と債券への投資は同ファンドのベンチマークを0.2%下回った。ポートフォリオの内訳は債券が37.3%と3ヵ月前の34.5%から拡大する一方、株は62.8%から59.7%へ縮小した。不動産は2.7%から3.0%に増えた。

④トルコ中銀は、今年と来年のインフレ予想を上方修正した上で、米FRBの引き締め開始後に、トルコも利上げする可能性を示唆した。トルコの通貨リラが押し上げられる可能性がある。四半期インフレ報告のなかで、2015年末時点のインフレ率の見通しを7.9%とし、前回報告の6.9%から引き上げた。2016年末時点については5.5%から6.5%に引き上げた。中銀総裁は、会見でFRBが利上げすればトルコも利上げする、と言っても「完全な誤り」ではないかもしれないとし、トルコはインフレ見通し次第でその方向に動く可能性があると述べた。

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17696.74 (+115.31) 、S&P500 2079.60 (+13.71) ナスダック 5066.51 (+36.36)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油先物の値上がりで米国株が大幅上昇し、投資家のリスク志向が戻ったことから、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、米5年物国債入札を前にポジション調整の売りも出た。しかし、午後に発表される米FOMCの結果を見極めたいとの様子見ムードもあった。

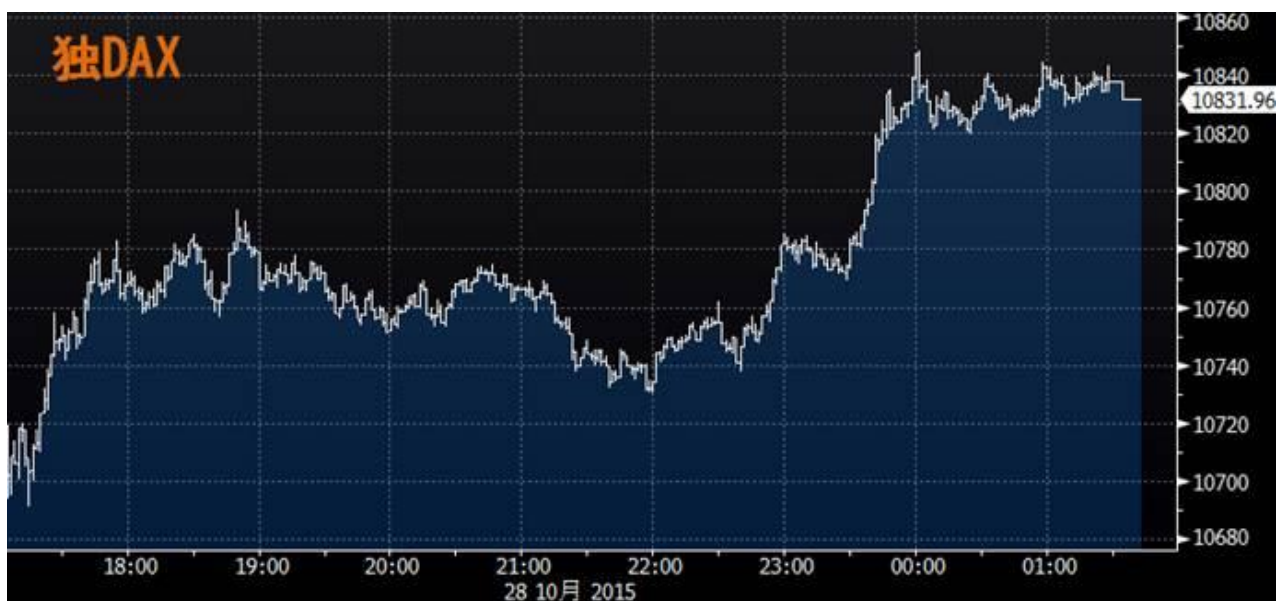
午前の利回りは、30年債が2.89%（前日2.86%）、10年債が2.06%（2.04%）、7年債が1.77%（1.74%）、5年債が1.39%（1.36%）、3年債が0.92%（0.91%）、2年債が0.64%（0.62%）。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6437.80	+72.53
仏 CAC40	4890.58	+43.51
独 DAX	10831.96	+139.77
ストック欧州 600 指数	375.83	+3.95
ユーロファースト 300 指数	1484.85	+15.03
スペイン IBEX35 指数	10421.90	+99.50
イタリア FTSE MIB 指数	22686.24	+316.32
南ア アフリカ全株指数	53755.73	-14.56

(出所:SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、スウェーデン中銀が量的金融緩和の拡大を決めたことで、ECBが年内に追加緩和に踏み切る可能性が意識され、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

《 米財務省 5 年債入札 》

最高落札利回り 1.415% (前回 1.467%)

最低落札利回り 1.267% (前回 1.350%)

最高利回り落札比率 . . 5.82% (前回 78.98%)

応札倍率 2.43 倍 (前回 2.57 倍)

3 : 00

《 経済指標の結果 》

FOMC 政策金利発表 0.00%-0.25% (予想 0.00%-0.25%・前回 0.00%-0.25%)



(出所：ブルームバーグ)

3 : 10

《 FOMC 声明 》

- ・「世界情勢が成長抑制との文言を外す」
- ・「米経済は緩やかなペースで拡大している」
- ・「金融と世界情勢を判断に含むとあらためて表明」
- ・「インフレ率は中期的に 2%に向けて上昇するとみている」
- ・「雇用拡大ペースは減速、失業率は変わらず」
- ・「次回会合で利上げ決定に向けた進展判断へ」
- ・「金利はしばらくの間正常と判断する水準を下回る」



3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 10.30 ドル高の 1 オンス=1176.10 ドルで取引を終了した。

4 : 30

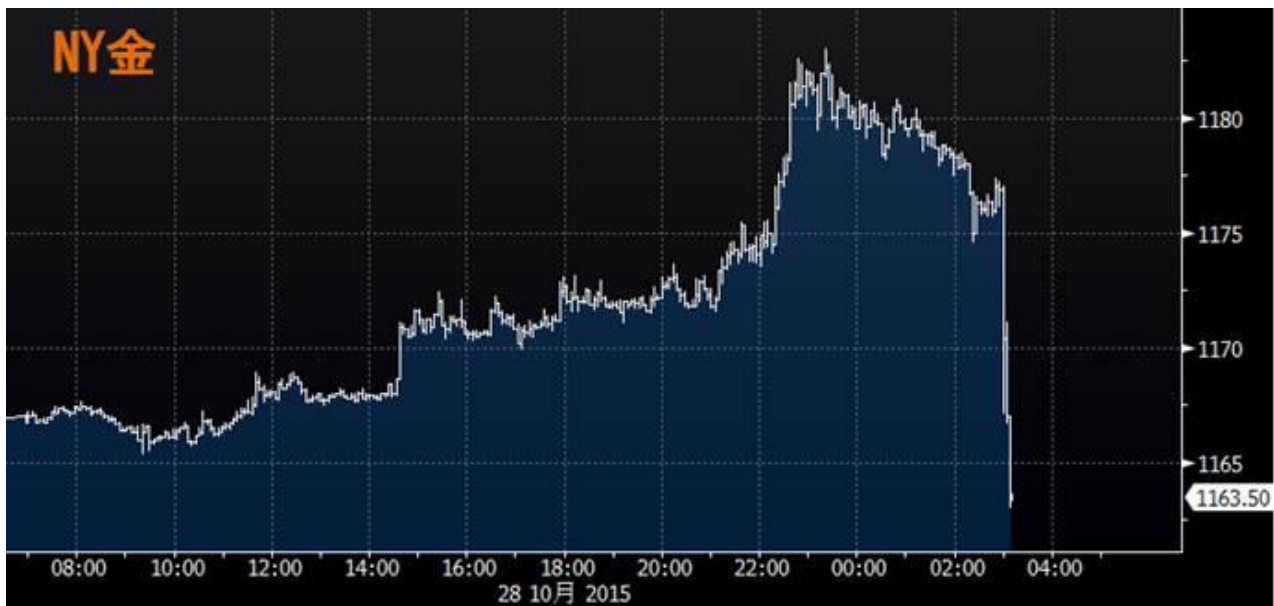
NY 原油は、中心限月が前日比 2.74 ドル高の 1 バレル=45.94 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1176.10	+10.30
NY 原油	45.94	+2.74

(出所：SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米 FOMC の結果発表を前にドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産として金を買われた。ただ、FOMC の声明発表でドルが反発したことから、時間外の取引では金が売られ一時、1 オンス=1153 ドル台に下落した。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想ほど増えなかったことが好感され、買いが膨らんだ。また、メキシコ石油公社が米国産原油の輸入許可を得たと発表したことも買い材料となった。ただ、米FOMCの結果発表後は、ドルが主要通貨に対して上昇となり、ドル建ての原油の売りも見られた。

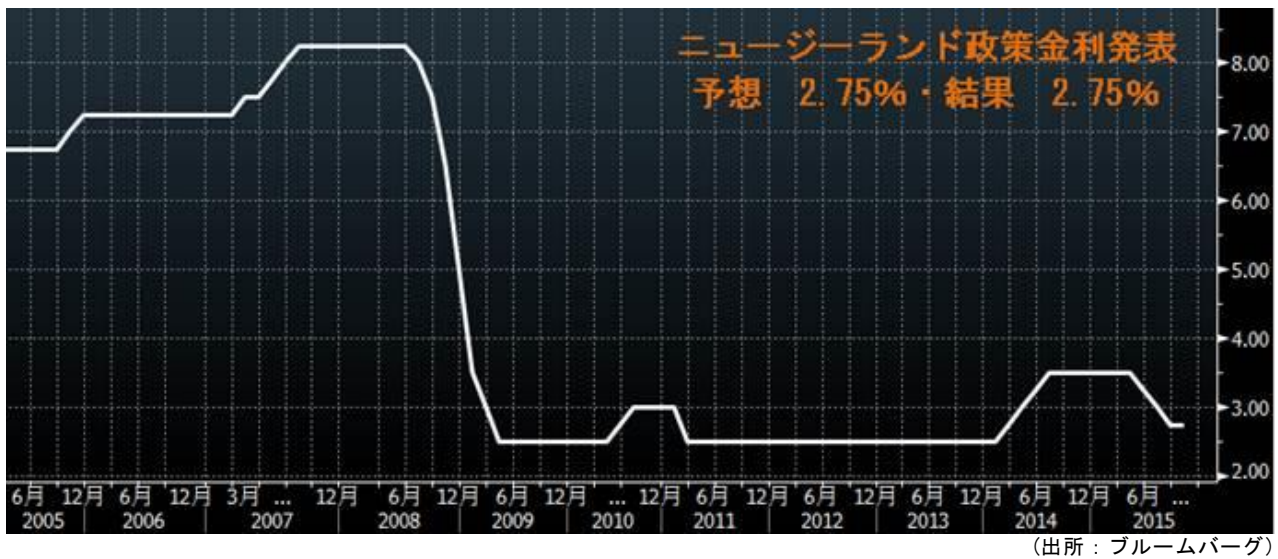


(出所：ブルームバーグ)

5 : 00

《 経済指標の結果 》

ニュージーランド政策金利発表 2.75% (予想 2.75%・前回 2.75%)



NZ 中銀声明

- ・「若干の追加利下げの可能性強そうだ」
- ・「追加利下げはデータ次第」
- ・「中国と東アジアの成長見通しに懸念残る」

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17779.52	198.09	17779.95	17556.71
S&P500 種	2090.35	+24.46	2090.35	2063.11
ナスダック	5095.69	+65.55	5095.69	5019.60

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日に好決算を発表した米コンピュータ関連企業の株価が急伸したことが好感され、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、FOMC の結果発表を控えて、積極的な売買を手控える動きも見られており、もみ合いの展開が続いた。そして、FOMC では、年内の利上げの可能性が残されたことを受けて、マイナス圏まで下落する場面もあったが、その後は買い戻しが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.98	121.26	120.04
EUR/JPY	132.16	133.55	131.97
GBP/JPY	184.70	185.05	183.95
AUD/JPY	86.00	86.26	85.62
NZD/JPY	81.04	81.24	80.25
EUR/USD	1.0925	1.1096	1.0897
AUD/USD	0.7109	0.7160	0.7080

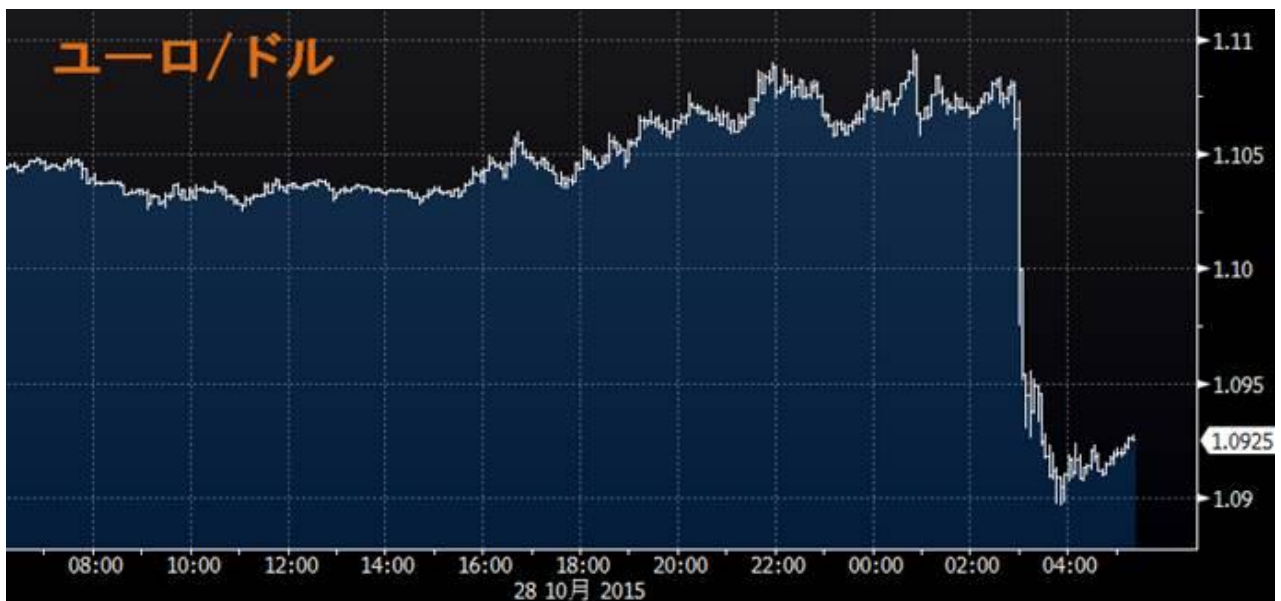
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の経済指標の発表もなく、材料に乏しいことや、FOMCの結果発表を控えて、主要通貨は序盤から小動きの展開となった。そして、FOMCでは年内の利上げの可能性が残されたことを好感し、ドルが主要通貨に対して大きく上昇する動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。